

Peffect®感染対策シリーズ テーブルクロス

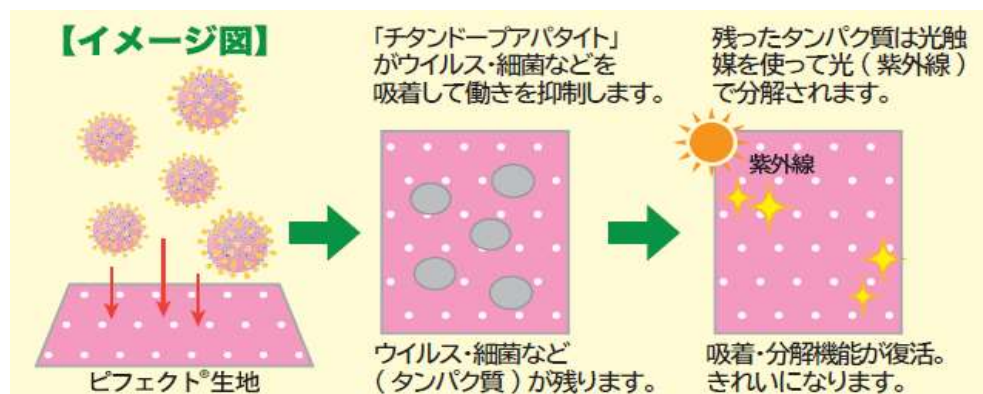
—SDGsを進めるワンアイテム—



概要

『Peffect®感染対策シリーズ』のテーブルクロスは、表層に『PHOTOHAP®』（富士通研究所と東京大学先端科学技術研究センターが共同開発した「チタンドーパタイト」〈特許第3928596号・他〉）を加工した生地で縫製した商品です。

素材の「チタンドーパタイト」は、高い吸着力で特定のウイルスや細菌を捉えて働きを抑制し、その後、太陽光（紫外線A波）などに当てることで、光触媒作用により酸化・分解して機能が復活し、繰り返し使用できます。



特長

- 抗菌・抗ウイルス・消臭・抗アレルギー・抗カビの機能を有しています。
- 太陽光などに当てることで機能が復活し、繰り返し使用できます。そのため、消毒作業の手間や、消毒液の使用量も大幅に削減でき、感染対策とともにECOな商品として、SDGs 推進の観点からもとても有益です。
- 洗濯して繰り返し使用できます。

■参考■

従来の感染対策では、手指の触れる場所や間仕切り等の消毒作業が必要です。

人件費5000円/時・アルコール1000円/L・3プッシュ（12CC）/席・40席・4回転/日と仮定すると…

⇒人件費1530万円/年・アルコール代69.1万円（アルコール消費量691 L）/年の費用がかかっています。

導入のメリット

『Peffect®感染対策シリーズ』のテーブルクロスを導入すると…



お客様はテーブルクロス上のウイルス・細菌などを気にせずにご飲食できます。



消毒作業が大幅に削減できますので、スタッフの負担も大幅に低減できます。



アルコールなどの消毒液の使用量を大幅に削減できます。



ECO商品として、SDGsの積極推進をアピールできます。

性能

- 「チタンドープアパタイト」を開発した富士通研究所で、性能実証済みです。
(発表論文「新規光触媒チタンアパタイトの特徴と構造評価」より)
 - ・インフルエンザウイルス・大腸菌(O-157)・黄色ブドウ球菌・クロカワカビ・エンテロトキシン〈財日本食品分析センター〉
 - ・ダニアレルゲン・花粉アレルゲン〈和歌山県立大学〉
 - ・煙草臭・魚の腐臭〈富士通研究所〉
- その他に、抗菌性試験・消臭性試験・抗カビ試験などについて、当社より公的試験機関に依頼して性能実証済みです。
詳細は右記をご参照ください。⇒ <https://peffect.net/document/>

※上記試験は、いずれも「チタンドープアパタイト」素材の試験であり、全てのウイルス・細菌などに効くわけではありません。また、実生活環境での結果ではありません。

価格

- 受注生産になります。販売価格につきまして、応相談とさせていただきます。



株式会社ジムウェイ

〒326-0143 栃木県足利市葉鹿町1278-4

TEL. 0284-22-7616

info@jimway.co.jp

